

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成25年1月検針分)

来年1月検針分に適用するガス1 m^3 当たりの単位料金(従量料金)は、12月検針分に適用の料金に比べ1.60円(税込)の値下がりとなります。

この結果、当社における標準的なご家庭(1カ月33 m^3 ご使用)のガス料金は5808円(税込)となります。

京葉ガスは、原料費調整制度により毎月、ガス1 m^3 当たりの単位料金を調整します。

調整は、3～5カ月前まで(中2カ月)の3カ月平均の原料価格変動額に応じて行うもので今回、来年1月検針分の単位料金が、8～10月の平均原料価格に基づき決定しました。

12月検針分に適用の7～9月の平均原料価格5万5450円/トに対して、来年1月検針分に適用の8～10月の平均原料価格は5万3370円/トとなりました。

この平均原料価格の値下がりによる調整と、10月30日発表の通り「地球温暖化対策のための税」として石油石炭税に課税の特例が導入されたことに伴い来年1月検針分からガス料金を1 m^3 当たり0.21円(税込)引き上げさせていただく料金改定分を合わせ、来年1月検針分のガス料金は、12月検針分に比べ1 m^3 当たり1.60円(税込)の値下がりとなります。

この結果、当社における標準的なご家庭(1カ月33 m^3 ご使用)では53円(税込)値下がりし5808円(税込)となります。

標準家庭における影響(税込)

1カ月のご使用量	平成25年1月検針分の料金 (今回発表)	平成24年12月検針分の料金	影響額
33 m^3 (45MJ/ m^3)	1カ月 5808円	1カ月 5861円	-53円

□ 標準家庭の1カ月のご使用量(33 m^3)は家庭用の平均値です。

1. 原料費調整制度の概要

毎月、ガス 1 m³当たりの単位料金（従量料金）を調整します。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により毎月、ガス1 m³当たりの単位料金を調整します。 ・ 平均原料価格は、適用月の3～5カ月前まで(中2カ月)の3カ月平均です。 ・ 次式により算定された調整額を単位料金に反映します。 「0.082円/m³ × 原料価格変動額/100円 × (1+消費税率)」
基準 平均原料価格	5万1930円/ト ※平成23年7～9月の平均原料価格
調整の上限	平均原料価格が8万3090円/ト以上(基準平均原料価格の1.6倍)となる場合、単位料金の調整においては平均原料価格を8万3090円/トとして算定します。
適用月	<p>1月検針分のガス料金 ← 前年8月から前年10月の平均原料価格を適用</p> <p>2月検針分のガス料金 ← 前年9月から前年11月の平均原料価格を適用</p> <p>3月検針分のガス料金 ← 前年10月から前年12月の平均原料価格を適用</p> <p>4月検針分のガス料金 ← 前年11月から1月の平均原料価格を適用</p> <p>5月検針分のガス料金 ← 前年12月から2月の平均原料価格を適用</p> <p>6月検針分のガス料金 ← 1月から3月の平均原料価格を適用</p> <p>7月検針分のガス料金 ← 2月から4月の平均原料価格を適用</p> <p>8月検針分のガス料金 ← 3月から5月の平均原料価格を適用</p> <p>9月検針分のガス料金 ← 4月から6月の平均原料価格を適用</p> <p>10月検針分のガス料金 ← 5月から7月の平均原料価格を適用</p> <p>11月検針分のガス料金 ← 6月から8月の平均原料価格を適用</p> <p>12月検針分のガス料金 ← 7月から9月の平均原料価格を適用</p>



2. 適用する「平均原料価格」と「原料価格変動額」「ガス料金の調整額」など

	平成25年1月検針分に適用 (今回発表)	平成24年12月検針分に適用	基準
平均原料価格	53,370 円/トﾝ	55,450 円/トﾝ	51,930 円/トﾝ
(内訳)	LNG	68,160 円/トﾝ	66,150 円/トﾝ
	LPG	69,690 円/トﾝ	69,370 円/トﾝ
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)	1,400 円/トﾝ	3,500 円/トﾝ	—
ガス料金の調整額 (対基準単位料金)	1.20 円/m ³	3.01 円/m ³	—
① 対12月検針分 (原料価格変動分)	-1.81 円/m ³	—	—

② 料金改定による 引き上げ分	0.21 円/m ³
--------------------	-----------------------

①+② 計	-1.60 円/m ³
-------	------------------------

□ 平均原料価格は、LNGとLPGの各価格に係数を乗じて算出します。

□ 「平成25年1月検針分に適用の平均原料価格」は平成24年8～10月の平均原料価格、「平成24年12月検針分に適用の平均原料価格」は平成24年7～9月の平均原料価格、「基準平均原料価格」は平成23年7～9月の平均原料価格です。

□ 料金改定(12月3日実施)については、10月30日発表の「『地球温暖化対策のための税』導入に伴うガス料金の改定について」をご覧ください。

3. 平成25年1月検針分の供給約款料金表(税込)

	1カ月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m ³)	(参考)12月検針分に 適用の単位料金
料金表A	0m ³ から20m ³ までの場合	778.05	158.95	160.55
料金表B	20m ³ をこえ100m ³ までの場合	1,108.00	142.45	144.05
料金表C	100m ³ をこえ350m ³ までの場合	1,873.00	134.80	136.40
料金表D	350m ³ をこえる場合	6,143.00	122.60	124.20

□ 各月のご使用量に応じて、AからDの各料金が適用されます。

□ 原料費調整制度において基本料金の変更はありません。

□ 1カ月の料金 = 基本料金 + [使用量 × 単位料金]

